

議案 番号	8	資料 番号	1
下水道課			



令和5年度 燕市下水道事業会計当初予算の概要

燕市汚水処理施設整備構想に基づき、集合処理区域の令和10年度概成を目指します

新潟県燕市



燕市マンホールカード

●業務の予定量（第2条）

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較	
(1) 年 間 有 収 水 量	3,400,252 m ³	3,475,530 m ³	▲ 75,278 m ³	▲ 2.2 %
(2) 一 日 平 均 有 収 水 量	9,316 m ³	9,522 m ³	▲ 206 m ³	▲ 2.2 %
(3) 主 要 な 建 設 改 良 事 業	726,000 千円	674,700 千円	51,300 千円	7.6 %
公共下水道の整備(未普及対策)事業	710,000 千円	533,000 千円	177,000 千円	33.2 %
本町排水区(合流)管路施設改築更新事業	16,000 千円	141,700 千円	▲ 125,700 千円	▲ 88.7 %

●収益的収入及び支出（第3条）

【収 入】

款 項	令和5年度		令和4年度	
	予定額(千円)	構成比(%)	予定額(千円)	構成比(%)
第1款 下水道事業収益	2,333,694	100.0	2,325,380	100.0
第1項 営業収益	810,487	34.7	814,958	35.0
第2項 営業外収益	1,523,205	65.3	1,510,422	65.0
第3項 特別利益	2	0.0	-	-

【支 出】

款 項	令和5年度		令和4年度	
	予定額(千円)	構成比(%)	予定額(千円)	構成比(%)
第1款 下水道事業費用	2,144,937	100.0	2,122,903	100.0
第1項 営業費用	1,889,352	88.1	1,860,440	87.7
第2項 営業外費用	254,774	11.9	261,653	12.3
第3項 特別損失	11	0.0	10	0.0
第4項 予備費	800	0.0	800	0.0

●資本的収入及び支出（第4条）

【収 入】

款 項	令和5年度		令和4年度	
	予定額(千円)	構成比(%)	予定額(千円)	構成比(%)
第1款 資本的収入	2,165,888	100.0	2,025,167	100.0
第1項 企業債	1,720,246	79.4	1,533,162	75.7
第2項 他会計負担金	69,737	3.2	68,224	3.4
第3項 他会計補助金	166,003	7.7	211,268	10.4
第4項 国県補助金	186,500	8.6	181,850	9.0
第5項 負担金	12,457	0.6	20,663	1.0
第6項 固定資産売却代金	5,945	0.3	-	-
第7項 預託金償還金	5,000	0.2	10,000	0.5

【支 出】

款 項	令和5年度		令和4年度	
	予定額(千円)	構成比(%)	予定額(千円)	構成比(%)
第1款 資本的支出	3,145,489	100.0	2,967,958	100.0
第1項 建設改良費	833,947	26.5	795,761	26.8
第2項 企業債償還金	2,306,542	73.3	2,162,197	72.9
第3項 預託金	5,000	0.2	10,000	0.3

※ 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 9億7,960万円は、減価償却費で留保された資金などで補てんします。

<当初予算の概要>

1. 予算規模

総事業費 **52 億 9,043 万円**

前年度比 1億9,957万円 (3.9%) 増

燕市汚水処理施設整備構想に基づく下水道管路施設の整備事業に重点を置いた予算編成を行いました。

下水を集め、処理するための予算 (収益的収支)

収入 **23 億 3,369 万円** (下水道事業収益) 前年度比 831万円 (0.4%) 増



お客さまからの下水道使用料・手数料
3億7,700万円(16.1%)
前年度比 1,317万円(3.4%) 減

他会計補助金(基準外)
1億6,738万円(7.2%)
前年度比 62万円(0.4%) 増

国県補助金
1,650万円(0.7%)
前年度比 260万円(13.6%) 減

支出 **21 億 4,494 万円** (下水道事業費用) 前年度比 2,204万円 (1.0%) 増



人件費
5,787万円(2.7%)
前年度比 503万円(9.5%) 増

資産減耗費
13万円(0.0%)
前年度比 (-) 皆増

流域下水道維持管理負担金
9,640万円(4.5%)
前年度比 444万円(4.8%) 増

企業債利息等
2億5,478万円(11.9%)
前年度比 687万円(2.6%) 減

下水道施設をつくるための予算 (資本的収支)

収入 **21 億 6,589 万円** (資本的収入) 前年度比 1億4,072万円 (6.9%) 増



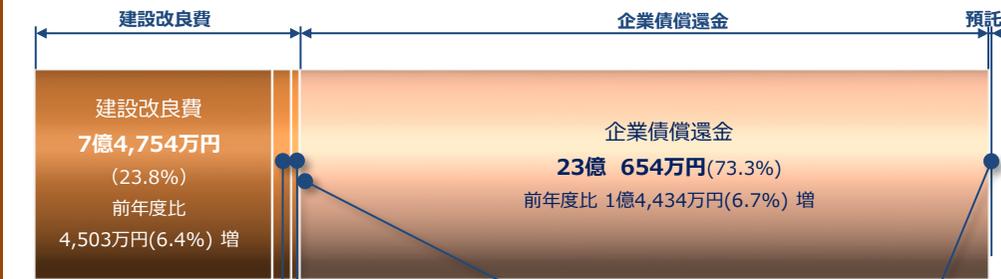
他会計負担金
6,974万円(3.2%)
前年度比 152万円(2.2%) 増

他会計補助金(基準外)
1億6,600万円(7.7%)
前年度比 4,527万円(21.4%) 減

国庫補助金(交付金)
1億8,650万円(8.6%)
前年度比 465万円(2.6%) 増

預託金償還金
500万円(0.2%)
前年度比 500万円(50.0%) 減

支出 **31 億 4,549 万円** (資本的支出) 前年度比 1億7,753万円 (6.0%) 増



人件費
5,952万円(1.9%)
前年度比 571万(10.6%) 増

流域下水道建設負担金
2,650万円(0.8%)
前年度比 1,267万円(32.3%) 減

固定資産購入費
39万円(0.0%)
前年度比 12万円(44.4%) 増

預託金
500万円(0.2%)
前年度比 500万円(50.0%) 減

※ 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 9億7,960万円は、減価償却費で留保された資金などで補てんします。

2. 主な建設事業

公共下水道の整備（未普及対策）事業

【事業期間】 令和元年度 ～ 令和10年度

燕市汚水処理施設整備構想に基づき、集合処理区域として位置づけられた区域の下水道を令和元年度から10年間で、効率的に整備します。

予算額 **7億1,000万円** 前年度比1億7,700万円（33.2%）増
 （国の社会資本整備総合交付金1億8,000万円を活用）

【事業内容】

- | | |
|----------------------|------------------|
| ● 下水道管渠工事 | 事業費
6億3,400万円 |
| ● 測量設計業務委託 | 3,000万円 |
| ● 工事に伴うガス導管・水道管等移設補償 | 4,600万円 |



【前年度比較内訳】

- 下水道管渠工事費 1億8,100万円の増
- 測量設計業務委託 1,000万円の減
- 工事に伴うガス導管・水道管等移設補償 600万円の増

集合処理区域の下水道処理人口普及率(%)【目標値】



※ 下水道処理人口普及率を集合処理区域内における割合に換算した値です。
 （令和10年度概成とした下水道処理人口普及率59%を集合処理区域の下水道処理人口普及率100%に換算しています。）

本町排水区（合流）管路施設改築更新事業

【事業期間】 平成26年度 ～ 令和10年度

本町排水区における下水道管の老朽化による機能障害を防止するため、ストックマネジメント計画に基づき、幹線下水道管の改修を行います。

予算額 **1,600万円** 前年度比1億2,570万円（88.7%）減
 （国の防災・安全交付金650万円を活用）

【事業内容】

- | | |
|-----------------------------|--------------|
| ● 本町排水区（合流）管渠更生工事特別単価調査業務委託 | 事業費
100万円 |
| ● 本町排水区（合流）管渠更生工事測量設計業務委託 | 1,500万円 |



【前年度比較内訳】

- 本町排水区（合流）管渠更生工事 1億4,100万円の皆減
- 本町排水区（合流）管渠更生工事特別単価調査業務委託 30万円の増
- 本町排水区（合流）管渠更生工事測量設計業務委託 1,500万円の皆増

3. 下水道施設の適正管理

下水道ストックマネジメント計画策定事業

【事業期間】 令和4年度 ～ 令和5年度

令和4年度に策定したストックマネジメント計画（実施方針）に基づいて、下水道施設の点検・調査を実施し、改築・更新計画を策定します。

予算額 3,300 万円 前年度比 520万円（13.6%）減
（国の防災・安全交付金 1,650万円を活用）

【事業内容】 事業費
●ストックマネジメント計画（改築・更新）策定業務委託 3,300万円

【前年度比較内訳】
●ストックマネジメント計画（実施方針）策定業務委託 520万円の減



4. 下水終末処理場のし尿受入整備

公共下水道（燕処理区）計画変更事業

【事業期間】 令和5年度 ～ 令和6年度

下水終末処理場で、し尿等を受け入れる施設を下水道全体計画に位置付けるよう、計画を見直します。

予算額 1,400 万円 **新規**

【事業内容】 事業費
●公共下水道（燕処理区）全体計画変更業務委託 1,400万円



5. 下水道事業経営の健全化

下水道事業経営改善戦略策定事業

【事業期間】 令和5年度 ～ 令和6年度

住民生活に必要なサービスを安定的に提供していくため、下水道に関する投資・財政計画の見直しを行い、新たな経営改善戦略を策定します。

予算額 253 万円 **新規**（債務負担行為）

【事業内容】 事業費
●燕市下水道事業経営改善戦略策定業務委託 253万円

●債務負担行為（第5条）

業務委託2件につきまして、**債務負担行為**を設定いたします。

公共下水道施設運転管理業務委託	……【令和6年度から8年度まで】	限度額は、	<u>3億7,842万8千円</u>
燕市下水道事業経営改善戦略策定業務委託	……【令和6年度】	限度額は、	<u>627万円</u>

●企業債（第6条） 前年度比1億8,708万4千円（12.2%）増

起債の目的と限度額は、	公共下水道事業債	<u>5億8,040万円</u>	前年度比5,650万円（10.8%）増
	資本費平準化債	<u>3億円</u>	前年度比同額
	借換債	<u>8億3,984万6千円</u>	前年度比1億3,058万4千円（18.4%）増
	計	<u>17億2,024万6千円</u>	

●一時借入金（第7条） 前年度比較10億円（50.0%）減

一時借入金の限度額は、10億円

●予定支出の各項の経費の金額の流用（第8条）

各項に計上した予定額に過不足を生じた場合 …… **同一款内でのこれらの経費の各項の間の流用**

● **議会の議決を経なければ流用することのできない経費（第9条）** 前年度比 1,073万8千円（10.1%）増

職員給与費 1 億 1,738 万 9 千円

● **他会計からの補助金（第10条）** 前年度比 4,464万5千円（11.8%）減

下水道事業運営のため、補助を受ける金額は、3 億 3,338 万 4 千円（一般会計からの補助）

● **利益剰余金の処分（第11条）** 前年度比 817万1千円（4.9%）減

減債積立金 1 億 5,935 万 2 千円（当年度利益剰余金）

<参考>【令和4年度予算繰越事業】

本町排水区（合流）管路施設改築更新事業

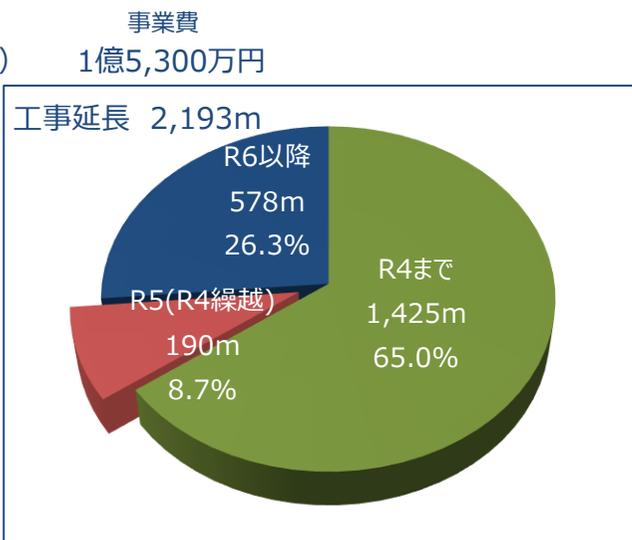
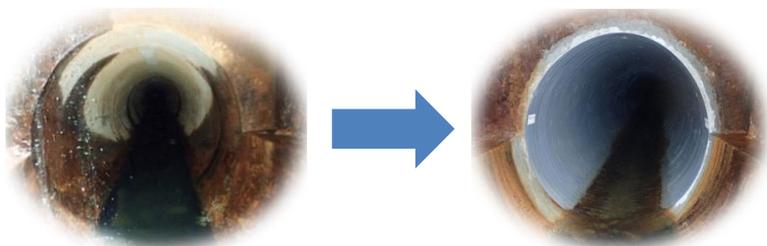
【事業期間】平成26年度～令和10年度

本町排水区における下水道管の老朽化による機能障害を防止するため、ストックマネジメント計画に基づき、幹線下水道管の改修を行います。

令和4年度繰越予算額 **1億5,300万円**
(国の防災・安全交付金 7,150万円を活用)

【事業内容】

- 本町排水区（合流）管渠更生工事（事業延長 190m）



下水終末処理場施設改築更新事業

【事業期間】令和4年度～令和5年度

下水終末処理場の水処理設備の耐震補強のため、施設の詳細設計業務委託を行います。

令和4年度繰越予算額 **6,500万円**
(国の防災・安全交付金 3,200万円を活用)

【事業内容】

- 耐震補強詳細設計（反応タンク設備）業務委託

事業費 6,500万円

